



囲碁で心の復興を・・・

タケフの絆・こころの碁 交流囲碁会



11月5日熊日本社にて熊本地震復興祈念イベント「タケフの絆・こころの碁 交流囲碁会」が開催されました。日本棋院が震災後に全国の支部や棋士会に呼び掛けて立ち上げた「タケフ基金」を使い、人とのつながり・絆づくり・こころの復興を目的に企画されたものです。

日本棋院のプロ棋士5人が来熊し、囲碁ファン約180人が参加しました。

県出身の鶴山淳志七段と星合志保初段によるトークショー、県出身の前田良二七段の囲碁講座、また、7月の全国高校囲碁選手権に県代表として出場した板垣友輝君（真和高2年）と星合初段の公開対局、水間俊文七段、平野則一五段（日本棋院理事）による指導碁なども並行して行われ、盛りだくさんの内容に子どもたちも楽しい時間を過ごしました。



公開対局の様子



水間プロから指導碁を受ける子ども達

「第1回 まごころ斉場杯囲碁大会」

10月30日（日）八代市鏡町町民グランド内武道館において第1回まごころ斉場杯囲碁大会が開催されました。

八代郡市の囲碁愛好会で実行委員会をつくり開催された大会です。

子どもも含め122名の参加がありパート別のリーグ戦で4～5局対戦しました。

実行委員会では来年も開催を予定しているそうです。

大会結果は次ページの通りです。



<19路盤>

Iパート・1位 廣末直大（託麻原小6年）

Jパート・1位 樋田望（画図小6年）

Kパート・1位 國松聡（託麻原小2年）

Mパート・1位 高田聖仁（託麻西小5年）

Nパート・1位 齊藤颯月（画図小3年）

<13路盤>

Aパート・1位 本田寛律（画図小1年）

Bパート・1位 村崎恒志（画図小2年）

Cパート・1位 國松慶（くるみ幼稚園）

お世話いただいた新田さんから熊本の子ども達にメッセージが届きましたので紹介します。

“熊本のチビッコ棋士のみなさんへ”

この前は、たくさんのお友だちが参加してくれてありがとう。

ゲストの坂口仁寿さんも言っていたけど、何事も一生懸命になることは素晴らしい。

お友だちも碁を打っていますか。そして勉強に、学校生活を楽しんでいますか。

話は変わるけど、感謝という言葉の響き、私は好きです。

何事にも送迎してくれるお父さん、お母さんにちょっと照れくさいけど、ありがとうと言おう。

若い君たちには、すばらしい未来がある。

未来を担う子ども達に乾杯！

（碁の伝道師より）

長崎こども囲碁十傑戦

11月6日(日)長崎市で行なわれた第四回長崎こども囲碁十傑戦、王座戦に出場しました。今大会は棋力5級以上であれば参加することができ、段級位に関係なく互先での勝負ということで、段位者と勝負することができるといふなかなか無い機会でしたので、力試しの意味で出場させていただきました。

熊本県からは3名が出場しましたが、地元長崎県の子ども達に加え各県より総勢21名の子ども達が集結し、中には佐賀県代表にもなった強者もいて、この大会のレベルの高さを感じさせられました。

私の息子(9歳)は5戦中、3勝することができ、3勝賞を獲得することができました。

会場である深堀囲碁教室はとてもアットホームな感じで、県外から来た我々にもとても親切にしてください、昼食も出場者だけでなく、ありがたいことに引率の保護者にまで提供してくださいました。

有段者と互先で勝負して自信をつけたのか定かではありませんが、帰りの車中で息子が一言『長崎に来て良かった！来年もまた来たい』と。この言葉で、片道2時間半の運転の疲れも吹っ飛び、私自身も本当に来て良かったと実感いたしました。

大会前には少し時間がありましたので、以前より子どもには見せておきたかった平和公園へ熊本から参加したみんなで足を運び、平和祈念像の前に改めて平和の大切さを感じることができました。

この日は息子と私にとって、とても有意義な一日となりました。（宮本将伍父）



●○●日向はまぐり碁石まつり●○●

第28回「日向はまぐり碁石まつり」に参加して （帯山中学校 3年 宮川天地）

10月22・23日と宮崎県日向市の日向市文化交流センターで「はまぐり碁石まつり」が開催されました。私は友人に誘われて初日の団体戦に参加しました。震災後は阿蘇ルートが使用できないため高千穂ルートで行こうと少し早めに出発したのですが、天候が悪く迂回路を通らねばならず、霧も深くて開会に間に合うのかハラハラしましたが何とか11時過ぎに着くことができました。

団体戦はA～Eパートにメンバー3名の段・級位を考慮して分けられていました。私はCパートに参加しました。夏まで部活に入っていたこともあり、この囲碁まつりには2年ぶりの参加ということで楽しんで打つことができました。また対戦相手の方が5段や6段ということもあり、試合が終わった後に相手の方に定石を教えて頂いたりすることもでき、楽しい一日でした。

私にとって囲碁は楽しくて集中できる楽しみの一つです。私は夏までソフトテニス部に所属していたこともあり、なかなか日曜の練習にも参加することができませんでした。小学生の頃は週に4日ほど教室に通っていたのですが、中学生になり時間がとれない分はネット碁を打ち、熊本代表になった大会などへの参加の前には先生方の時間が空いた時に教えて頂きました。今夏は念願の全国大会に出場することもでき、初戦で1勝をあげることができて先生方へとても感謝しています。今は3月の高校受験に向けて日々を過ごしていますが、部活もなくなりましたので日曜日の練習や大会への参加を楽しんでいます。塾には通っていないので空いた時間に囲碁をすることで受験生活にメリハリが出ています。私にとって囲碁は勉強よりも面白い挑戦しがいのあるものです。できれば囲碁の強い高校に行きたいと考えているので、進学後も続けていきたいと思っています。



《 尾 道 訪 問 記 》

10月16～17日、土日の連休を利用し、広島県尾道市向島を尋ねた。熊本駅から新幹線で福山駅、尾道駅までバックし、連絡船で向島まで渡る片道約3時間半の行程。目当ては熱烈な囲碁ファンの榎稔氏（まきとしひろ）邸。國松夫妻と聡君（託麻原小）の祖父の計らいで実現した。

榎邸は一山を庭園に改造し、敷地内に3棟の邸宅が並ぶ。広大な敷地に邸宅が連なり、収容人数は50名を下らない。しかし、外見とは裏腹に内部は雑然、聡君の祖母と母が黙々と室内を掃除（笑）。食事時となれば山腹から数十匹の猫達が集結し、主人榎氏の餌に群がる。「えらい所に来たもんだ！」と動揺…しかし、秘蔵の囲碁書籍などは圧巻。隣の因島にある「本因坊秀策囲碁記念館」にも寄贈する程貴重な書籍が揃って

いる。亡き妻の書も見事なもので、「楨記念館」の看板を挙げてもおかしくない。散策すると囲碁川柳を彫り込んだ石碑が延々と建てられ、中腹にある東屋からの展望は絶景。近くの海水浴が出来る浜辺から切り立った山並みが一望できる。

訪ねた楨氏は82歳、高齢者の交通事故が近年騒がれているが、それをモノともしないA級ドライバー。スピード、ハンドルの切り返し、運転しながらの会話術、どれをとっても暴走族並み。長年無事故無違反というから驚き。その楨氏の運転で1日目は本因坊秀策囲碁記念館、日本画の平山郁夫美術館を案内していただいた。又車中から見る尾道造船所は日本全国から改修のため船が集結するといわれ見どころが多い。

さて、囲碁交流は初日「秀策記念館」での聡君との対局は、本物のプロ対局席で行い私の方が粉碎されてしまった。翌2日目は地元尾道市の強豪と交流対局。「大先生」と言われる面目を何とか保つ事が出来た。あっという間に過ぎた2日間。尾道ラーメンの味も忘れられず、又機会があれば訪問したいものである。

楨おじちゃん、ありがとう。(記 西山浩介)



楨邸



川柳石碑が裏山まで続く



秀策記念館に展示されている書籍



出水南小にて 囲碁授業！

月一回のクラブ活動として囲碁授業を開催しました。クラブ活動で将棋を学ぶ子どもに囲碁も取り入れてもらいました。

10月11日(火)がその一回目です。まず、驚いたのが教室一杯の生徒の数です。40名近くの生徒達が待っていました。いつものようにルールだけでも知っている子がどれくらいいるか確認したところ皆無でした。



「ヒカルの碁」を読んだ子も一人もいません。普及活動しない限り、囲碁をする子は増えないという現実を目の当たりにしました。しかし、囲碁の歴史とルールを説明した後、ポン抜きゲームで楽しんでもらうと皆活き活きとして興味を持てたようです。

それから9路盤の対局をして一回目の授業を終了しました。

感想を聞くと「楽しかった。面白く対局出来た。」という声ばかりでした。4年生からの高学年が対象ですからどれくらい強くなるか来月の授業も楽しみです。

(記 江藤)

帯山おやこ囲碁体験教室開催！

11月12日（土）帯山コミュニティセンターで当法人主催・熊本市教育委員会後援のおやこ囲碁体験教室を開催しました。帯山小22名、幼児2名、保護者14名の参加があり、低学年が6割を占めましたが、講師の話を全員集中して聞いていました。また、親子の実戦対局が始まると歓声がわいていました。

アンケートからは「大変たのしかった」「また、やりたい」というものがほとんどでしたが、「むずかしくてわからなかった」という感想もありました。

当法人の江藤理事長が講師を務め、「あいぽーと」からの取材も受けました。参加の保護者からは囲碁教室の見学、体験をしたいとの申し出もあり、有意義な一日でした。

（記 京塚子ども囲碁教室 田中信夫）



“親子で楽しい対局 ”



“この石どうやれば取れるかな”

●●● 熊本青少年囲碁の集い●●●



日 時： 平成28年12月18日（日）

受付締切 9：20

対局開始 9：40予定

表彰式 14：00予定

場 所： 熊本日新聞社 本館2階ホール

（熊本市中央区世安町172 ☎096-361-3366）

参加費： ￥1,000（お弁当、参加賞付き）※当日徴収

対象者： 熊本県内在住の高校生以下の男女

競 技： クラス別の変則リーグ戦（4回対局・段位者は時計使用）

★ 初級者用の13路盤の部もあります

主 催： 熊本日新聞社・日本棋院熊本県本部・NP0法人熊本子ども囲碁普及会

☆ 申込みは各教室へ（締切12月9日） ふるってご参加ください！



NP0法人熊本子ども囲碁普及会のホームページには大会結果や県内外の大会開催お知らせを載せています。ぜひご覧ください！！



主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・ 熊本電気鉄道（株）・ ルンビニー幼稚園・ R K Kカルチャーセンター
 （有）草野企画 ・熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優
 （有）エムティエス松本・日の丸産業（株）・連合・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院
 熊本母と子の囲碁教室・（株）芦田

個人会員

長田幸基・松本晴子・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・岐部英登・川口雄一・島田万里・田口信夫・
 風口英利・徳尾芳道・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・奥村拓司・大原照久・新道哲也・湯村フク・
 寺尾敏子・満井浩一・下地明友・下地君代・田中力男・鶴山繁實・渡辺武・石塚正司・駒崎照雄・
 後藤修一・松尾孝・八塚敬子・竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・
 江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・江富佑子・古庄剛・大島國壮・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・
 中野昭二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・
 奥菌惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉・ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・
 前出洋・秋岡廣宣・後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁クラブ保護者会・井沢重正・池田篤郎・
 佐藤英逸・中拂達・野崎照・中村寛・重野由紀・江藤剛・倉田千佳子・寺本博明・上田昭治・藤川雅朗・磯田麗子
 （順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ○ R K Kカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区長嶺 096-383-3900） |
| ○ 一 新 こ ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 囲 碁 サ ロ ン 三 連 星 ☆ | （熊本市中央区渡鹿 070-5819-8216） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上 通 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 京 塚 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市東区京塚 096-383-5492） |
| ○ 熊 本 母 と 子 の 囲 碁 教 室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3376-0407） |
| ○ 佐 土 原 子 ど も 教 室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 玉 名 立 願 寺 楽 碁 長 屋 子 ど も 教 室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日 本 棋 院 玉 名 支 部 教 室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968 ） |
| ○ 日 本 棋 院 人 吉 球 磨 支 部 教 室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒ カ ル の 碁 ス ク ー ル 「 阿 蘇 」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | （熊本市西区上松尾 096-329-6951） |

編集後記・・・復興記念イベントで5人のプロ棋士が来熊。囲碁愛好家にとって楽しい一日でした。12月は今年最後の大会「青少年囲碁の集い」が開催されます。高校生も参加できる大会です。ぜひ周りの友だちを誘ってください。AI 囲碁が話題になっていますが、肥後碁聖になった坂口さんのネットではマナーを学べないとのコメントが印象的でした。今回も編集に保護者のご協力をいただきました。（記 西山）